

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	理念を事業所内に掲示し共有している。毎年施設目標は職員で話し合い決めている。今年度は「お互いに協力し、働きやすい環境作りに努める」に決め具体策6項目を定め実践している。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自身が地域の一員として日常的に交流している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	近隣の幼稚園児と年2回の交流行事を行った。今年度は地域の行事「楽市楽座」に出店予定。運営推進会議を施設内で実施し見ていただくことができた。			
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	地域の情報や市、包括と情報交換を行い、事業所の運営に活かしている。今年度より事業所内で開催。良い意見交換の場となっており、より良いケアの実践に役立っている。			
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	運営推進会議に参加頂いている。困った時には相談し協力を得ている。			
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	オンライン研修を実施。年4回身体拘束適正化委員会を開催している。スピーチロックについても学んでおり、利用者が外に出ていくときには付き添っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	法人全体で身体拘束等について理解を深めておられ、今後も適切なケアに努めていただきたいと思います。	
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	オンライン研修を実施。年4回高齢者虐待防止委員会を開催している。施設内では不適切ケアチェックを行い虐待の芽を放置しないよう虐待防止に努めている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	法人全体で研修受講状況等の情報共有がされ、適切なケアに関する努力がされていると思います。	

7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	以前は成年後見人、現在は保佐人の制度を利用している方がいる。必要な時に説明できるように研修し制度の理解に努めている。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約時にはご家族に重要事項説明書、医療連携体制、入退所時、お小遣い等の説明を行い、同意の上で契約を結んでいる。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約時にご意見、苦情の窓口の説明をしている。ラインやメール電話など希望される手段で、ご利用者の状態や施設の取り組みを伝えご意見を頂いている。何らかのご要望があった場合は速やかに対応している		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約時にケアに対する家族からご意見があれば個別の対応されている事が確認できました。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月の会議で、業務に対する意見を聞き、みんなで話し合ったうえで改善を行っている。個々の面談時や相談、提案は随時聞き反映出来る様に務めている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	勤務実績は毎月、本部に報告、チェックを受けている。公休、有給、夜勤回数等取得状況を共有し公平性を保つように努めている。個々の能力に応じた業務分担を行い得意分野が活かせる配慮を行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・公休管理表を作成して公休の日数や夜勤の回数問公平にされています。引き続き一部職員に負担がかからない様にして頂き、職員が健康で利用者へのより良きサービス提供につなげていただきたいと思います。・公平性に力を入れておられるのが良く分かりました。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修の充実を図る為、オンライン研修を導入し介護事業本部が管理している。法人内のInstagram研修や喀痰吸引研修を受ける機会を設けている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・年間の研修系悪により各種研修を受講されており実務にすぐにつながる内容等もあり、職員のスキルアップに力を注いでおられると感じました。・職員がレベルアップに取り組むことで利用者の利益になると思います。

13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	法人内の管理者は毎月情報交換の機会があり、他事業所の取り組みを事業所内で共有し、運営に活かしている。法人の親睦会行事に希望者が参加できるように勤務調整を行い他事業所の職員と交流できる機会を持つようにしている。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者それぞれの能力や状態に応じた活動、したい事、出来る事を見極め、持っている力を発揮出来る様に支援している。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ感染の可能性はあるが、面会、行事、外出など感染防止対策を行いながら面会の実施、地域交流を行っている。選挙に付き添う、友人に会う等の支援を行っている。			

II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	普段の会話の中から、本人の思いや意向の把握に努め職員間や家族とも情報共有し日々のケアに役立てている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月のケアカンファレンスで、ご本人の状態とケアの在り方を話し合いその方の状態にあった支援が出来る様に務めている。ご本人、ご家族にも希望を聞いてプランを作成している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ケアプランを基にケアチェック表の作成、達成状況を確認し、以降のケアについてしっかりと検討されているので、今後も利用者それぞれに合わせた介護計画を作成してください。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ケース記録や申し送りノートを活用する事で情報共有し実践や計画の見直しに役立っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	記録を確認した職員を把握できるシステムで情報共有が徹底されていると思います。・職員間の情報共有が難しいと思いますが努力されていると思いました。

19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	急な受診対応や、ご家族希望による予防接種等臨機応変に対応している。ご家族が高齢で入所準備が困難なケースでは自宅に伺い一緒に準備などしている。			
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	災害時や訓練時の避難では地域の防災センターを利用させてもらい地域の方にお世話になっている。運営推進会議では民生委員、自治会長、地域住民、地域包括に参加いただき施設や地域に関する情報を共有している。			
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	かかりつけ医は全員が当法人の母体である岡本病院の医師である。往診や受診を通じて主治医や訪問看護とは信頼関係が築けている。体調変化時は速やかに受診できる体制と関係が確立している。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入院時は1週間ごとに病院関係者に状態を聞き把握している。ご家族とも情報共有しGHでの生活が難しい時には、ご家族同意の上で法人内の他施設へ入所や紹介を行い個々に合った居場所に繋げている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・入院時には状態把握を細やかにされていると思います。今後もご利用者それぞれが最適な生活を送っていただける様に支援をお願いします。	
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	契約時に終末期の在り方を説明している。早い段階から関係者と連絡を取り家族と話し合い方向性を決め対応している。今年度はより細かい聞き取りが出来るフォーマットが作成された。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人の意思を確認出来る様に取り組まれておりご家族の思いも含めた対応は困難なこともあるかと思いますが、方向性決定の支援をお願いします。	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	緊急時マニュアルを作成し研修・訓練等を通じて職員全員が緊急時マニュアルの習得に努めている。訪問看護の看護師や消防署員による人工呼吸法やAEDの講習を受けている。			

25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	防災マップを掲示し、避難場所、消火栓、AEDの設置場所の確認をしている。年2回消防避難訓練を実施。BCPの研修・訓練を実施している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	法人本部による訓練も行われていますが、いつ起こるか分からない災害に対する訓練は重要だと思いますので引き続きいつでも対応出来る体制作りをお願いします。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	プライバシーの保護や接遇研修を行い、一人ひとりの人格を尊重し個々にあった安心できる対応を心掛けている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者一人ひとりが人格を尊重してもらう事で、心穏やかな生活を送っていただけたと思いますので、今後も変わらぬ対応をお願いします。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	体調や気分、希望に合わせて入浴日や順番を調整している。昼寝などもご本人の意向に沿う形で実施している。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個々の好みを把握し、食べることを楽しみながら、食を通じてコミュニケーションが図れる工夫を行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	外食時にもミキサー食の方に配慮した対応をされ、食事摂取に対する努力もとてもされていると思います。・安全に食べられる様色々と考えておられるのがわかりました。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	飲み物の好みを把握し、十分な水分摂取が出来るようにしている。嚥下状態変化時は言語聴覚士に評価を依頼し指導の基、安心安全な水分・食事の提供をしている。疾病に配慮し水分補給時のカロリーに注意している。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎食後、口腔ケアを行っている。昼食後は重曹水と舌ブラシを使用している。歯科衛生士と連携し個々にあったブラシや糸ようじを使用しアドバイスを受け口腔内の清潔保持に努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	用途に合わせた複数種類のブラシ等で利用者それぞれに合わせたケアをされていると思います。・色々な用具を使って工夫されているのがわかりました。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	尿便意がない方は排泄表を基に時間でトイレ誘導を行っている。トイレに行く事で排泄出来る時もあり、排便が出ることもある。オムツメーカーの方にサイズ		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	1時間に何度もトイレに行かれる方に対しても本人の力に合わせた支援をされるなど自立支援にしっかりと取り組みをされていると思います。

				や使用方法のアドバイスをもらいより快適な排泄支援が出来るようになった。			
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	週に2回の入浴だが、希望があれば、入浴日や時間、入浴方法を変更し希望に沿える様になっている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	それぞれの生活リズムに合わせて休息して頂いている。夜間良く眠れるように、日中は活動的に過ごせる工夫を行っている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	内服薬の変更や追加は、その都度、個人記録と申し送りノートで周知し情報の共有を図っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	服薬については職員2人でチェックを徹底されている。又飲み込む力が低下してきたと思われる利用者に気付き、薬を粉の物に変更される等、服薬支援もきちんと行われていると思います。・間違いのない様に工夫されていると思いました。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個々のやりたい事、出来る事の把握に努め、その人に合った家事分担やプリント、レクリエーション等を行っている。			
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	2カ月に1回美容師が散髪に来ているが、髪を染めたい希望があれば、美容院への外出支援を行っている。外食の時は希望されたご家族も参加され一緒に過ごしていただける時間を作っている。			
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	お小遣いの管理はホームで行っている。希望があれば、職員が購入し、近隣で買える物は一緒に行くように支援している。			

38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今は個人携帯を持っておられる方はいない。頂いた年賀状や暑中見舞いには返事を出す支援をしている。希望があれば電話を掛ける支援を行っている。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	季節ごとに作品作りを行い季節ごとに交換する事で季節感を演出している。食事席以外にも施設内にソファを用意し気分転換が図れるようにしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者同士の相性に配慮した席の決定、居心地よく過ごせるように対応されていると思います。
IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40		本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	普段の会話の中から想いや意向を把握し充実した生活が送れるように努めている。その人の思いに沿った暮らしが出来る様に支援している。			
41	本人主体の暮らし	本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人やご家族から生活歴や性格、好き嫌いなどを確認し、やりがいや生きがいを感じていただけるケアにつなげている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日のバイタルチェックを行い、変化時には医療関係者と連携し必要に応じ受診している。本人ご家族共に安心して生活できるように支援している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ケアに対する拒否があれば、別の職員が変わって対応する等、その日の状況に合わせて対応を工夫されていると思います。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	それぞれが個々のペースで生活されている。読書好きの方は本を、計算問題をしたときに出来るように、色々な種類の物を準備している。その方に合った生活が送れるように支援している。			

44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	自宅で使用していた手鏡や櫛、タンス、写真、鞆などを持って来られており、部屋に置いたり身に着ける事で落ち着いて生活できている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	自宅での生活と変わらず落ち着ける環境となるよう、引き続きご配慮していただけたらと思います。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	希望があれば住み慣れた地域の催しや選挙に行ける支援を行っている。			
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	安全に無理なく出来る事を役割分担している。食事前のテーブル拭き、洗濯干し、洗濯たたみ、タオル干しやタオルたたみ、食器拭き、簡単な調理など役割を通じてやりがいや楽しみに繋がり、生き生きとした生活に繋がっている。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場を日々の暮らしの中で得ることができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	話の合いそうな方を隣同士にすることで会話が弾み穏やかな時間を過ごされている。日常的に塗り絵や計算問題、体操や歩行訓練を楽しまれている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・利用者が活動できる場面を見つけ、それぞれの力を活用できるよう、引き続きご支援をお願いします。・テーブルの席の組み合わせが難しいと聞いて納得しました。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	近隣の幼稚園児と交流し楽しい時間を共有している。地域の催しに参加している。小学校のボランティアで千羽鶴を折って持参し喜んでいただいている。			
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	常になじみの職員がいる事で、困った時にすぐに対応できるのは大きな安心感につながっている。職員は親身に相談や困りごとを聴き対応している。季節の行事や外出、食事を楽しめる工夫を行っている。外出や外食、近隣との交流で楽しみながら生活できている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・地域の行事等に参加する事で、地域住民とのつながりがある生活ができる様に取り組まれていると思います。・敬老会の様子を動画で見せていただき微笑ましかったです。

(参考様式4)

目標達成計画

事業所名 グループホーム幸の郷

作成日： 令和 7 年 10 月 10 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	43	個々の出来ることを見極めながら、家事や調理を一緒に出来るように工夫してゆく	個々の出来ることを見極め、環境を整えて、ホームでの生活にやりがいを持って参加出来る工夫を行う	決まった方だけでなく全員が家事に参加できる。洗濯物干し、たたみ、調理、食器洗い、拭きを行う。公平に出来る様に表を作成する。	12ヶ月
2	2	令和7年度は地域行事に積極的に参加する事が出来た。次年度も継続してゆく。また別の方法としてよりグループホームについて知っていただけるように職員全員がインスタで情報発信できるようになる	・引き続き地域行事への参加 ・インスタの活用。正社員は全員がインスタの作成が出来る様になり日々発信してゆく。	①インスタ作成手順について事業所内の研修を実施する②曜日担当制で作成できるようになる。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。